



統計スポット情報

NO. 146

2020. 6. 30

福井県総務部政策統計課

— ビールとアイスが好き！？ ～福井人の夏の嗜好～ —

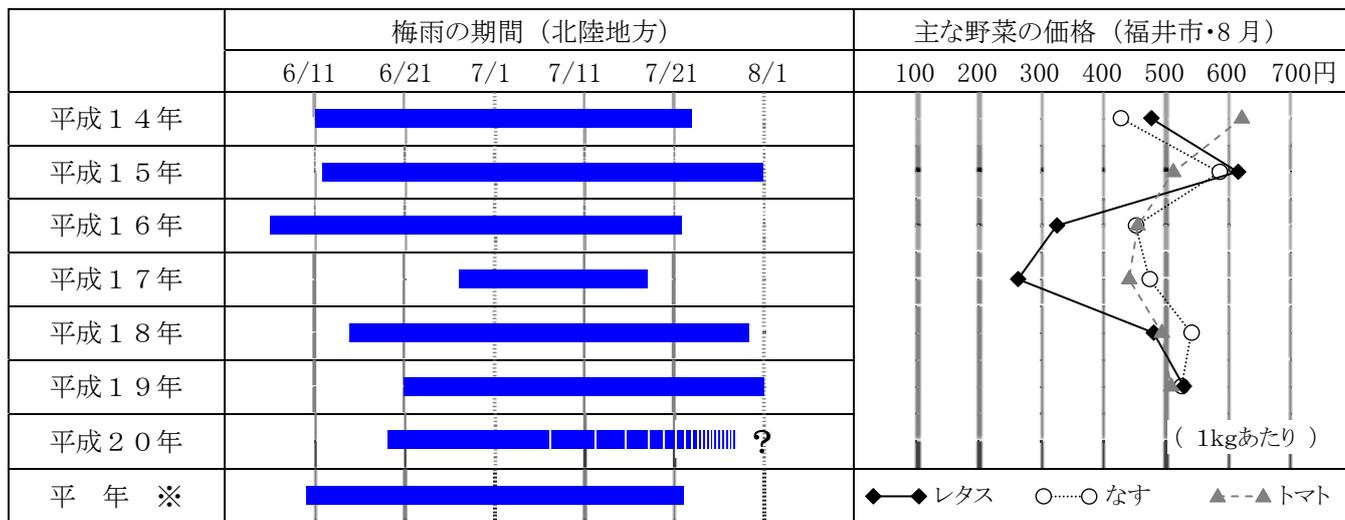
まもなく夏も盛り。省エネ活動の普及などもあって、近年は夏の暑さもひとしお厳しく感じられますが、夏ならではの楽しみも少なくありません。

そこで、今回は、総務省が実施している「家計調査」などを通して、食を中心に、福井の夏を探ってみることにしました。

1. 県内の梅雨、夏の状況

- ・ 北陸地方の梅雨明けは、ここ数年、7月中ごろ～8月1日ごろとなっています。
- ・ 福井市における8月の主な野菜の価格をみると、梅雨明けが早いと価格が低く、梅雨明けが遅いと価格が高い傾向がみられます。
- ・ 過去30年間をみると8月の気温は上昇する傾向がみられ、ここ数年は夏場(6～8月)の降水量がやや多い年が続いています。今年はどうなるのでしょうか。

○ 近年の梅雨の期間(北陸地方)、主な野菜の価格(福井市)

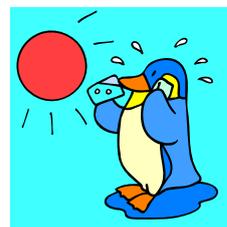
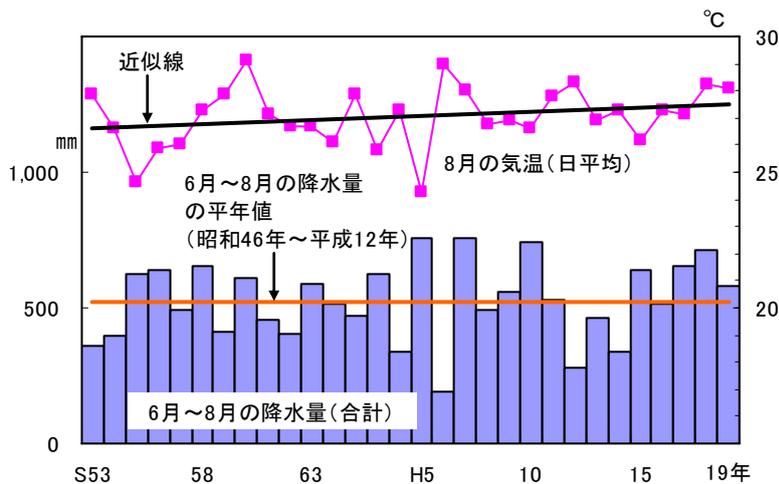


※昭和46年から平成12年までの平年値

(出典：気象庁)

(出典：小売物価統計調査)

○ 過去30年間の降水量(6月～8月合計)と気温(8月の日平均の平均)の変化(観測地点「福井」)



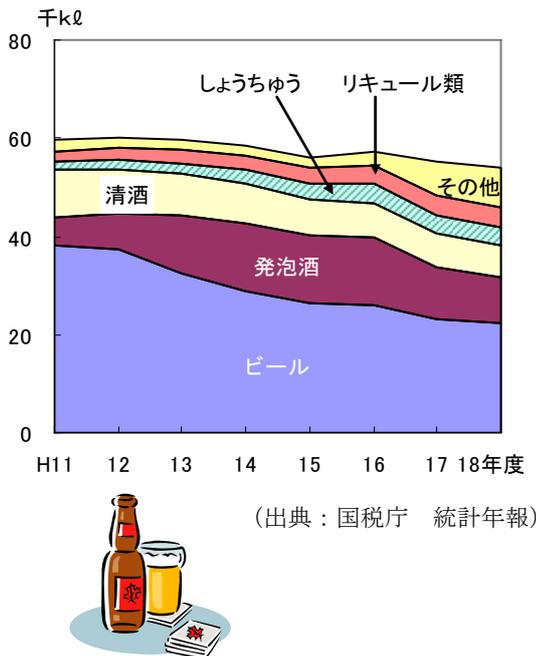
(出典：気象庁)

2. 夏の消費の状況

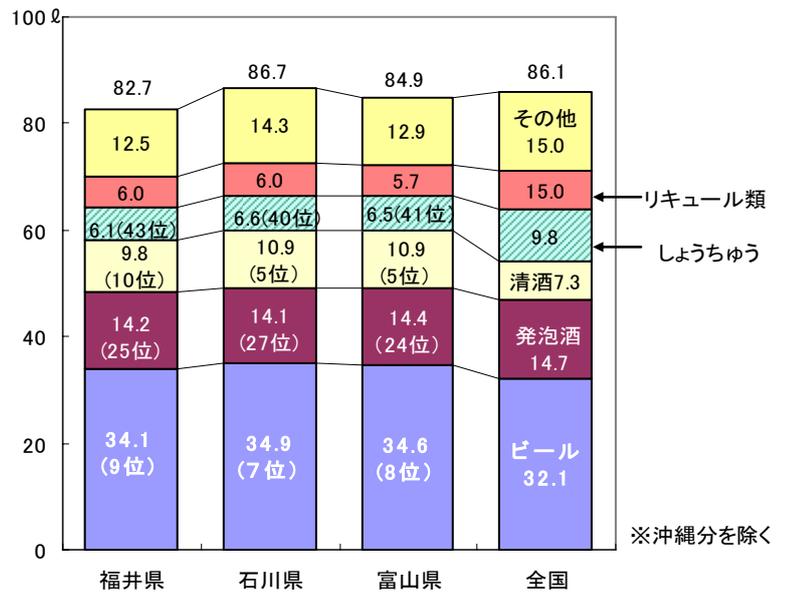
キャンプや祭り、親戚の集まり、旧友との再会など、夏はお酒を飲む機会がたくさんありそうです。そこで、福井人のお酒の嗜好や、何月に多く飲んでいるのかをみてみましょう。

- ・ 県内では、ビール、発泡酒の販売(消費)量は減少傾向にある一方、しょうちゅうやリキュール類、その他の酒類が増加しています。(酎ハイや第3のビールなどが、リキュール類やその他の酒類に分類されます。)
- ・ しかし、成人一人当たりの販売(消費)量(平成18年度)をみると、本県はビールが全国9位と高く、しょうちゅうは全国下位に位置しています。また、北陸3県はいずれも似た傾向がみられます。

○ 福井県における酒類の販売(消費)量

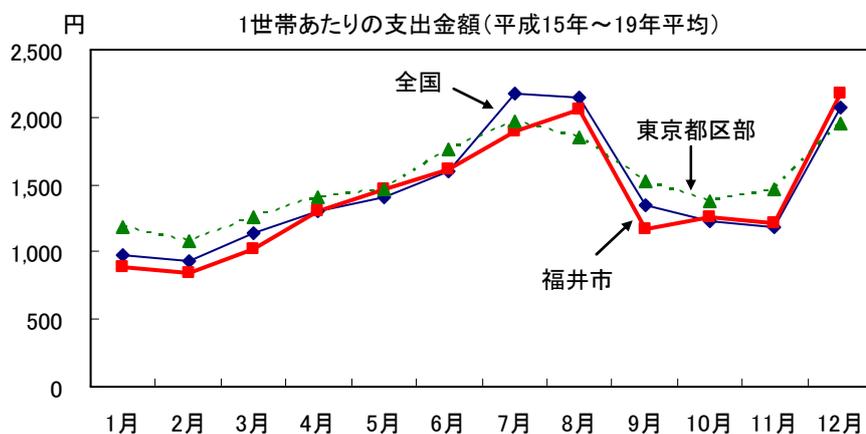


○ 北陸3県および全国の成人一人当たりの酒類販売(消費)量の比較(平成18年度)



- ・ 福井市のビールの家計支出は12月が最も多く、次いで8月、7月となっています。
- ・ 東京都区部に比べるとおおむね各月ともビールの支出は少なくなっていますが、8月、12月は逆転しています。これは、盆や正月の帰省も影響しているものと考えられます。

○ ビールの消費の状況



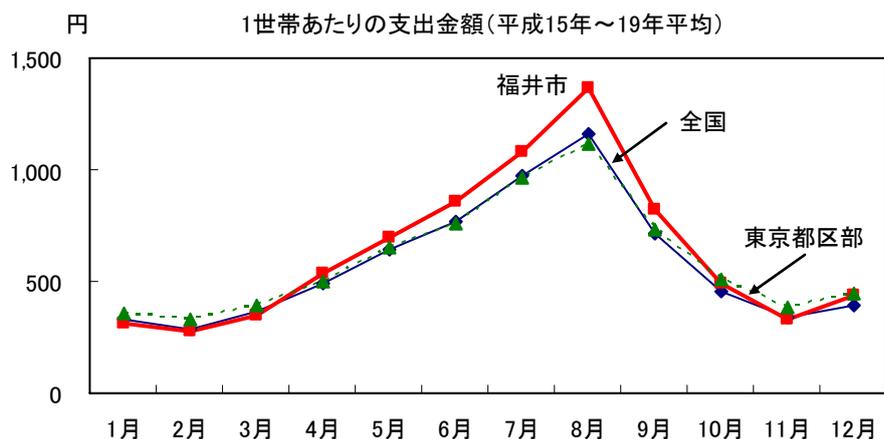
(出典：家計調査)

(注) 上記および次頁の調査結果は福井市、東京都区部、全国(主要都市)の1世帯あたりの「家計消費支出」に関するものであり、「消費」ではなく「購入」した月を示します。また、自己で消費するもののほか「贈答品」等も含まれますが、飲食店等における支出は含まれません。

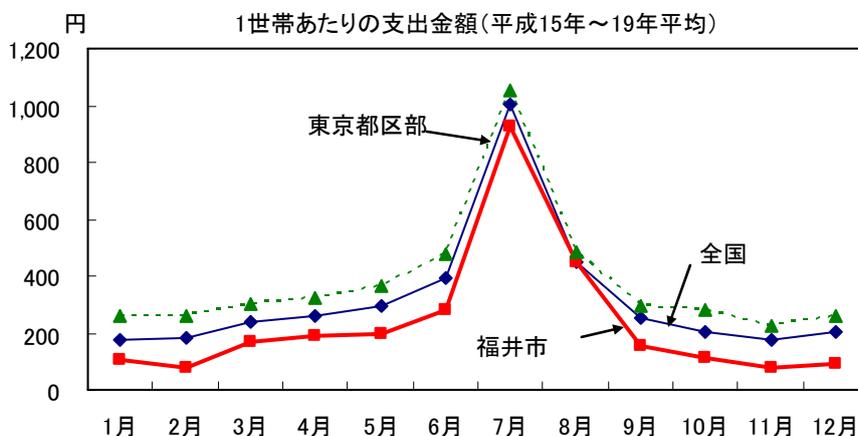
ビール以外の夏の代表的な食品についても見てみましょう。

- ・ 福井の人はアイスクリームやシャーベットが好きなようです。特に夏場の消費は全国を大きく上回っています。なお、19年8月の1世帯あたりの支出金額は、全国トップでした。
- ・ 夏といえばうなぎのかば焼きもその一つ。土用の丑の日のある7月は突出しています。ただ、福井市の1世帯あたりの支出金額は、年間を通して全国を下回っています。
- ・ 県外では、暑い季節に冷やして食べる「水ようかん」が7～8月のようかんの消費を押し上げているようですが、やはり福井では圧倒的に(!)冬の味覚となっています。

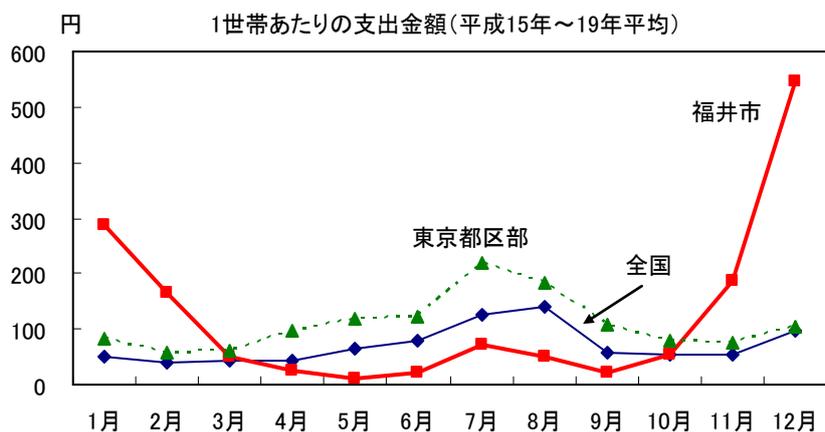
○ アイスクリーム・シャーベットの消費の状況



○ うなぎのかば焼きの消費の状況



○ ようかんの消費の状況



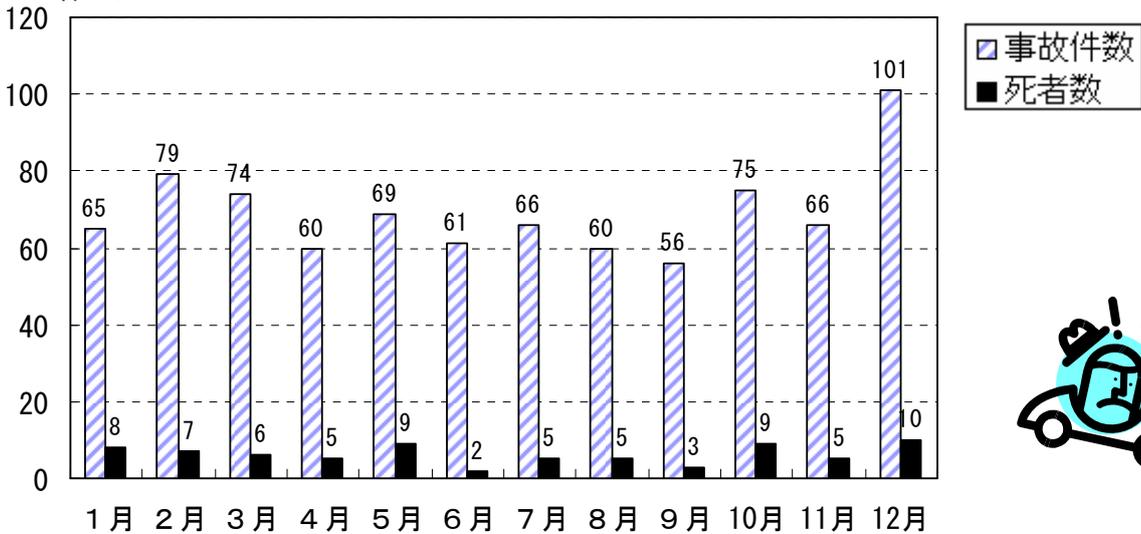
(出典：家計調査)

お酒を飲む機会が増える夏。でも、絶対にしてはならないのが飲酒運転です。最後に飲酒運転による交通事故についてみてみましょう。

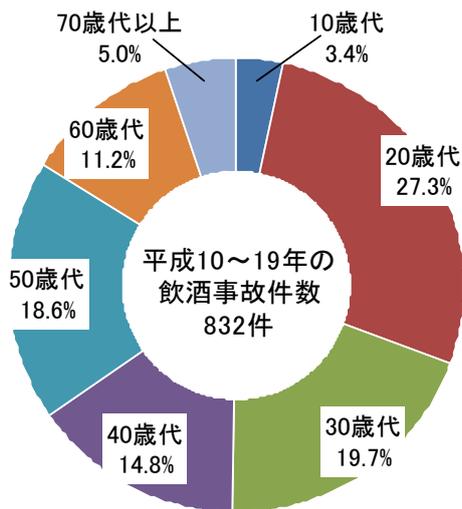
3. 飲酒事故件数、飲酒事故による死者数(過去 10 年間)

- ・ 季節別に見ると、夏場は飲酒運転事故件数・死者数とも、他の季節に比べてやや少ないようですが、それでもかなりの事故が発生しています。
- ・ 年代別では 20 歳代～30 歳代、50 歳代の運転者による事故発生が多くなっています。また、時間帯別では 18 時～4 時頃の事故件数・死者数が多く、外出先で飲んだ後の事故発生が多いものと思われます。

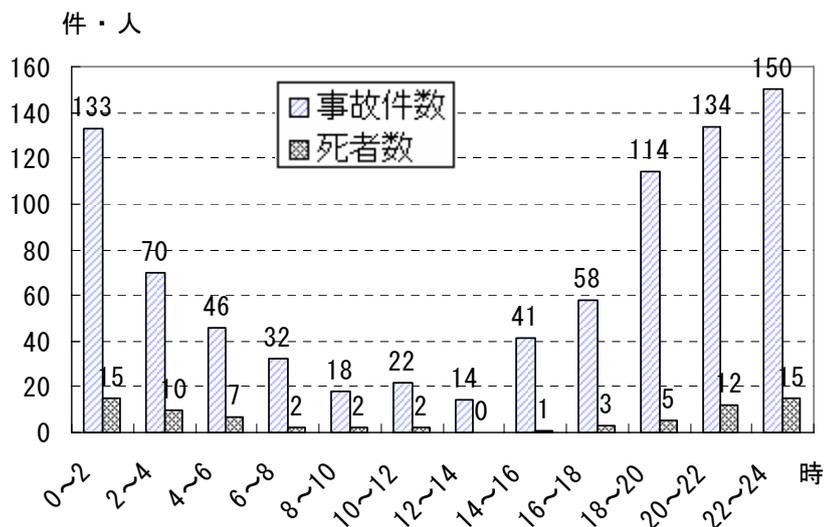
○ 福井県における月別の飲酒事故件数および死者数(平成 10 年～19 年の合計)



○ 運転者の年代別の飲酒事故の割合(平成 10 年～19 年の合計)



○ 発生時間帯別飲酒事故件数・死者数(平成 10 年～19 年の合計)



出典：福井県警察本部「福井の交通」

この資料内容の照会は、政策統計課統計分析グループ（電話 0776-20-0271）まで御連絡ください。

- ・ これから暑い季節を迎えますが、夏ならではの食の楽しみもあります。水分・栄養をしっかり補給して乗り切りましょう！
- ・ 一汗かいた後のビールは格別ですが、くれぐれも飲酒運転にはご注意ください！